

元請事業者の現場・契約情報の登録（現場管理者）

現場管理者IDの登録と現場・契約情報の登録

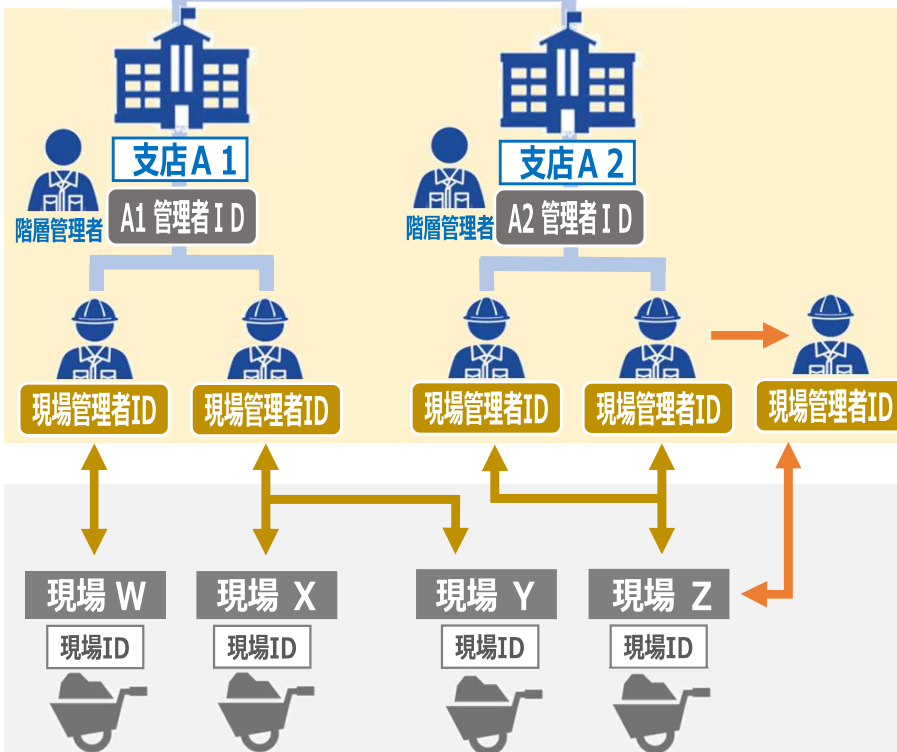
現場・契約情報の登録とは

- ※登録した現場名に「現場ID」、現場担当者名に「現場管理者ID」が付与される。
- ※登録内容は「現場情報」「契約情報」「工事情報」の3つの情報により構成される。
- ※登録にあたっては「現場情報」は必ず登録が必要だが、「契約情報」や「工事情報」は省略も可能。
- ※「現場名」は任意の名称（工事看板での名称など）でも登録できる。



管理者IDによる現場管理者IDの登録

- ※「現場・契約情報」を登録する前に現場管理者を登録する。（現場管理者IDは、元請事業者に所属する各現場の現場管理者が、システムにログインしてシステムを使用するためのID。）
- ※現場管理者IDでは新たな現場・契約情報の登録はできない。（現場管理者権限のある現場管理者IDの場合、作成済みの現場情報の「修正」であれば可能。）
- ※管理者ID、または現場管理者ID（現場管理者権限）を有する者が、同じ現場に他の現場管理者IDを追加で登録することもできる。



管理者IDによる「現場・契約情報」の登録と現場管理者IDの関連付け

- ※「現場・契約情報」は、元請事業者の管理者IDを有する者が登録する。
- ※「現場・契約情報」は、登録した管理者IDの所属する組織階層に登録される。
- このため、「現場・契約情報」に登録する現場管理者IDも、同組織に登録されたIDを使用する。
- 一度登録された「現場・契約情報」の組織階層の変更や修正はできない。
- （例）左図では「A1 管理者ID」が登録した「現場・契約情報」は、「支店A1」に登録される。
- ※登録項目は個別に「表示・非表示」の設定ができるが、「現場名」「現場ID」「発注区分」（公共工事、民間工事など）、「有害物質の取り扱いの有無」の項目は必ず表示される。
- ※「現場・契約情報」の登録の際に、現場管理者IDを当該現場の管理者として登録する。すべての「現場・契約情報」の登録が完了すると、現場に「現場ID」が付与される。

- ※2つの現場を同じ現場管理者IDで登録できる。
- ※1つの現場を2つの現場管理者IDで担当できる。
- ※現場IDには、就業履歴および施工体制台帳が関連付けされる。

元請事業者の現場・契約情報の登録（現場・契約情報）

現場・契約情報の登録パターン

※一度登録した現場・契約情報を他の現場・契約情報と統合させたり、一つの現場・契約情報を複数の情報に分割することはできない。新たな現場・契約情報として登録する必要がある。

※現場・契約情報は、就業履歴蓄積期間完了後、6か月後の月末まで修正することができる。

※ [パターン 1] 一つ一つの現場（工事、邸）別で登録

※ [パターン 2] 複数の現場をまとめて登録

① 一つの建築現場に複数の棟がある工事、一つの土木工事で年度が分かれている工事などを「契約情報」「工事情報」を含めて登録

② 複数の住宅工事や工期の短いリフォーム工事などを、一つの支店（部門）や事業所（営業所）などでとりまとめて登録

	[パターン 1]	[パターン 2] 複数の現場をまとめて登録			
	一つ一つの現場（工事、邸）別で登録	① 一つの建築現場に複数の棟がある工事、一つの土木工事で年度が分かれている工事			
登録内容	〇〇建築工事	△△建築工事			□□支店 〇年住宅工事 □□支店 〇年リフォーム工事
現場情報	 現場名、組織情報、現場管理者、就業履歴蓄積期間等	 △△建築工事(A、B、C 棟) 現場名、組織情報、現場管理者、就業履歴蓄積期間等			 □□支店 〇年住宅工事 □□支店 〇年リフォーム工事
契約情報	 契約工事名称、発注者名、請負金額、労働保険番号等	A棟  契約工事名称、発注者名、請負金額、労働保険番号等	B棟  契約工事名称、発注者名、請負金額、労働保険番号等	C棟  契約工事名称、発注者名、請負金額、労働保険番号等	 とりまとめた現場名、組織情報、現場管理者、就業履歴蓄積期間等
工事情報	 コリンズ登録、建築確認番号、工事内容等	A棟  コリンズ登録、建築確認番号、工事内容等	B棟  コリンズ登録、建築確認番号、工事内容等	C棟  コリンズ登録、建築確認番号、工事内容等	個別の住宅の「契約情報」登録なし 個別の住宅の「工事情報」登録なし
[関連付け] 就業履歴 施工体制台帳					